

2025 年 7 月 月例市長記者会見

日時：2025(令和7)年7月25日(金) 午前11時

場所：郡山市役所本庁舎2階 特別会議室

次 第

1 開 会

2 項 目

3 質 問

※質問は、「項目」、「フリー」に分けて行います。

※幹事社

・ 共同通信社 ・ 福島民友新聞社

4 閉 会

【項目一覧】

- | | |
|--|-----|
| (1) 「猪苗代湖」がラムサール条約湿地に登録 | 資料1 |
| (2) 0歳児を養育する方へ給付金を支給 | 資料2 |
| (3) 子育て世帯への支援を強化～こども誰でも通園制度～ | 資料3 |
| (4) クリーンセンターで回収したCO ₂ の地域循環モデルを開始 | 資料4 |
| (5) ネーミングライツの募集 | 資料5 |
| (6) 農業用LINEの運用開始～Agri Connect こおりやま～ | 資料6 |
| (7) 戦後80年記念事業 郡山市中學生長崎派遣事業 | 資料7 |

【配布資料一覧】

- | | |
|-----------------------------|-------|
| (1) 戸籍にフリガナが記載されます | 配布資料1 |
| (2) 全庁DXを推進！職員向けワークショップ等を開催 | 配布資料2 |



『猪苗代湖』がラムサール条約湿地に登録（7月15日） COP15において登録証授与（7月26日）



2025年7月 月例市長記者会見
資料1 環境部環境政策課

1. 猪苗代湖がラムサール条約登録

- ◆令和7年7月15日（火）に「猪苗代湖」が、ラムサール条約の「国際的に重要な湿地に係る登録簿」に掲載されました。
- ◆国内54か所目となり、県内においては「尾瀬」に次ぎ2番目となります。
- ◆7月26日（土）日本時間午後9時頃、ジンバブエ共和国で開催しているCOP15において登録証が授与されます。

《COP15概要》※COP15・・・ラムサール条約第15回締約国会議

- ・期 間：7月23日（水）～7月31日（木）
- ・会 場：アフリカ大陸ジンバブエ共和国
ヴィクトリアフォールズ市 エレファントヒルズホテル
- ・参加者：郡山市（環境部長、環境政策課職員2名）
環境省、福島県、会津若松市、猪苗代町
- ・授与式：7月26日（土）日本国主催のイベント内で実施

プログラム

登録証授与
（4自治体）

ムソンダ・ムンバ
事務局長挨拶

- ・渡航者挨拶（郡山市）
- ・自治体代表挨拶
（郡山市長ビデオメッセージ）
- ・福島県作成「猪苗代湖」PR動画放映

2. ラムサール条約湿地とは

- ◆ラムサール条約の正式名称
「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」
- ◆条約の理念（3つの柱）
①保全・再生 ②賢明な利用 ③交流・学習
- ◆登録条件
 - ①国際基準を満たす。（9項目の内、5項目を満たしている）
 - ②国の法律により、将来にわたって、自然環境の保全が図られること。（磐梯朝日国立公園）
 - ③地元自治体や住民の条約登録への賛意が得られること。（会津若松市、猪苗代町、郡山市）

3. ラムサール条約登録後の活動

ラムサール条約登録を契機として3つの柱を推進

柱の1 保全・再生

＜次世代に向けた今後の取組＞



湖南高校
「湖岸清掃活動」



湖南小中学校 エコクラブ

＜環境意識の向上・促進＞

活動の検証や成果発表の場を新たに創設

柱の2 賢明な利用

＜地域活性化・ブランド化＞



安積疏水
水橋（三穂田町）

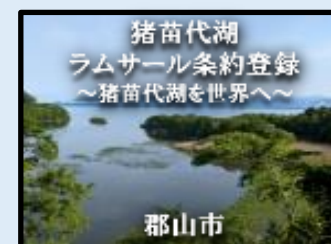


湖周辺サイクリング
「イナイチ」

各機関と連携し、自然環境と経済活動が調和する形での利用

柱の3 交流・学習

＜自然環境・生体系の保全＞



PRビデオの作成



出前講座の
メニュー新設

環境保全に関する学習機会を提供し、次世代へ意識啓発

参考資料

1. 日本におけるラムサール条約登録条件 2. 猪苗代湖に生息するコハクチョウ



2025年7月 月例市長記者会見
資料1 環境部環境政策課

1. 日本におけるラムサール条約登録条件

① 国際基準のいずれかに該当すること

⇒ 猪苗代湖は基準1, 2, 3, 4, 6に該当

- | | |
|---|--------------|
| 基準1. 各生物地理区（世界の生物相を大まかに分ける地図）内で、代表的、希少又は固有な湿地タイプを含む湿地 | |
| 基準2. 国際的に絶滅のおそれのある種又は生態学的群集の生存にとって重要だと考えられる湿地 | |
| 基準3. 各生物地理区の生物多様性を維持するのに重要と考えられる湿地 | |
| 基準4. 生活環の重要な段階を支える上で重要な湿地 | |
| 基準5. 定期的に2万羽以上の水鳥を支える湿地 | 水鳥の
特別基準 |
| 基準6. 水鳥の種又は亜種の個体数の1%以上を定期的に支える湿地 | |
| 基準7. 固有な魚介類（甲殻類、軟体類等を含む）の亜種、種又は科の相当な割合を支える湿地 | 魚介類の
特別基準 |
| 基準8. 魚介類（甲殻類、軟体類等を含む）の重要な餌場であり、又は産卵場、稚魚の成育場である湿地 | |
| 基準9. 鳥類以外の湿地に依存する動物の種又は亜種の個体群で、その個体数の1%以上を定期的に支える湿地 | |

② 国の法律により、将来にわたり自然環境の 保全が図られること

⇒ 磐梯朝日国立公園に指定済み

③ 地元住民等から賛意が得られること

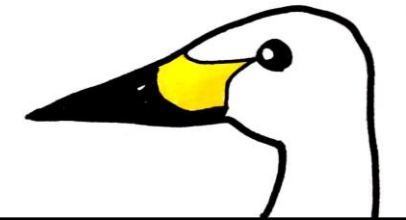
⇒ 2024.11.20 利害関係人全員からの
「賛成」意見の回答を環境省へ提出済み

2. 猪苗代湖に生息するコハクチョウ

猪苗代湖への飛来数：801羽（2020～2024年平均）

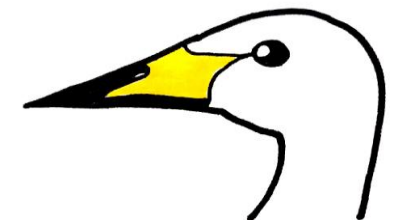
⇒ 基準6 水鳥の個体数の1%（450羽）を超える

基準6 該当『コハクチョウ』



- ・くちばしの黄色い部分小さい
- ・くちばし先端が丸め

参考：オオハクチョウ



- ・くちばしの黄色い部分大きい
- ・くちばし先端が鋭角

0歳児を養育する方へ給付金を支給

～0歳児養育支援給付金給付事業～



2025年7月 月例市長記者会見

資料 2

こども部こども総務企画課・子育て給付課

郡山市は、ベビーファースト推進の一環として、「こどもが安心して生まれ、育つまち郡山の実現」を目指し、物価高騰の影響を受けている子育て世帯の生活支援（光熱水費等）として、令和7年度に出生した新生児1人当たり5万円を支給します。

1 事業の対象者

対象者 要件	令和7年4月1日～令和8年3月31日までに 生まれた子を養育する市民
対象者数	約1,800人

2 給付内容・方法

**申請 及び
給付方法**

- 申請不要・・・プッシュ支給
 - ・ 8月1日時点で郡山市から児童手当を受給している方
⇒ 児童手当の受給口座に振込み
- 申請が必要・・・受付後、速やかに給付
 - ・ 8月1日時点で郡山市から児童手当を受給していない方
(転入者、出生者、公務員等)
⇒ 申請のあった口座に振込み

【申請方法】

- ・ 出生届時に窓口で申請
- ・ 申請書等を対象者に郵送し、郵送申請

3 予算額

●予算額 1億632万円
○給付金 9,000万円（1人当たり5万円×1,800人）
○システム運用費 1,500万円
○その他事務費 132万円

※財源区分：重点支援地方交付金・一般財源

4 給付スケジュール

令和7年 9月	10月	11月	12月	令和8年 1月	2月	3月
プッシュ支給 (9月) ★ 申請受付開始						
				申請受付分の給付 (以降、随時速やかに支払)		

受付終了(4月末)

子育て世帯への支援を強化！

～こども誰でも通園制度 利用施設の拡充～



2025年7月 月例市長記者会見
資料3 こども部保育課

「同世代のお友達と遊んでほしい。」「先生からお歌や遊びを教えてもらいたい。」「先生に育児の悩みを相談をしたい」…ご家庭で子育て中の皆さんの、そんな願いにお応えします。
『こども誰でも通園制度』をぜひご利用ください。

1 こども誰でも通園制度とは

保育所等に通っていない満3歳未満のお子さんが、**保護者の就労要件を問わず**、毎月一定時間保育所・認定こども園・幼稚園等に通うことができる新たな通園制度です。

(1) 対象者

- ① **0歳6か月～満3歳未満のお子さん**
- ② 郡山市に住民票がある
- ③ 保育所等に通っていない

(2) 利用時間

1か月あたり**10時間以内**

(3) 利用料

1時間あたり300円

2 利用可能施設

7月から拡充しました。

4月1日～

鶴見坦保育所

7月1日～

安積町つつみ幼稚園

安積幼稚園

大槻中央幼稚園

こはらだ幼稚園

田村町つつみ幼稚園

中町はなさと保育園

並木幼稚園

みどり幼稚園

わかば幼稚園

利用可能施設数
県内市最多10施設！
(令和7年7月1日現在)

3 利用方法

① 利用登録

保育課へ利用登録の
申込書をご提出くだ
さい。(郵送可)

② 親子面接

利用希望施設で
親子面接を受けます。

③ 予 約

利用希望日を
施設に伝え、
予約をとります。

④ 利 用



クリーンセンターで回収したCO₂の地域循環モデルを開始



2025年7月 月例市長記者会見
資料4 環境部資源循環課

1 概要

本市焼却施設プラントメーカーの川崎重工業㈱と連携し、令和5年3月16日に締結した「ごみ処理施設から発生する排ガスを対象としたCO₂分離・回収技術の実証試験実施に関する協定」に基づき、**ごみ処理施設では国内初となる固体吸収法**による排ガス中のCO₂を分離・回収する試験を富久山クリーンセンターで実施している。

2 進捗状況

5か年計画のうち、前半の評価試験が結果良好にて昨年12月に終了。現在、後半の分離・回収試験の実施に向けた準備作業を進めている。

適用評価試験

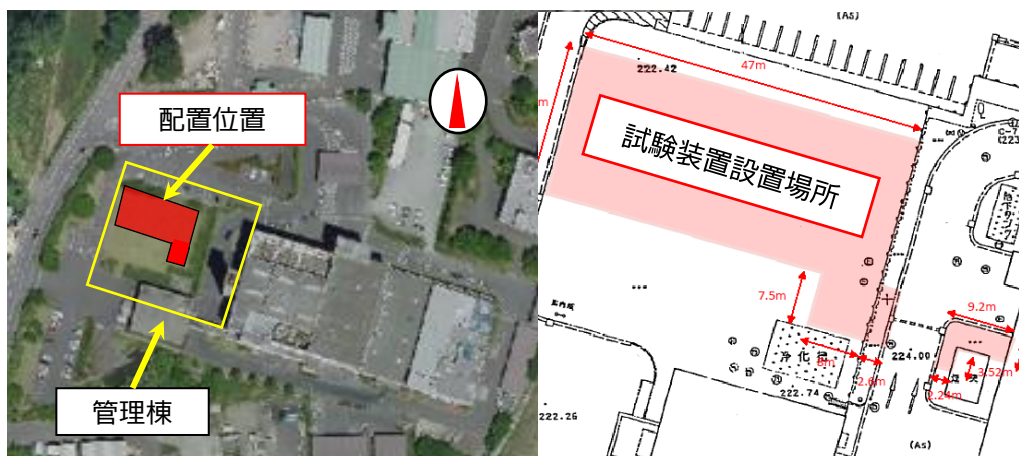
固体吸収法に用いる固体吸収材の排ガスへの適用性を評価し、CO₂分離・回収の有効性を確認した。



分離回収試験

評価試験の結果を踏まえ、CO₂分離・回収試験装置の設計及び準備作業を進行中。令和7年秋着工、令和8年度始動予定。

CO₂分離・回収試験装置設置予定イメージ



富久山クリーンセンター全体図

配置位置拡大図

3 新たな取り組みに向けた協定の拡充

環境省の委託事業を活用し、CO₂の分離・回収さらに燃料化して地域で循環活用できる炭素循環モデル構築に向けた取組みに参画していただく企業様と協定を締結。（締結式8月20日(水)予定）

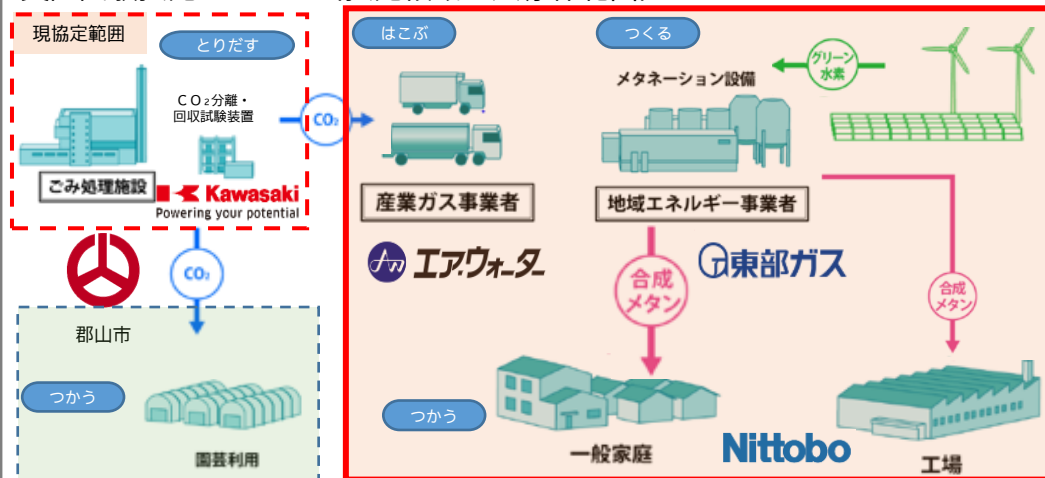
◆協定参画企業 川崎重工業㈱・エア・ウォーター東日本㈱・東部ガス㈱・日東紡績㈱

◆環境省の委託事業

公募名：令和7年度廃棄物処理施設を活用した炭素循環事業モデルの構築に向けたCCUベンチスケール実証等事業委託業務

事業名：郡山市における廃棄物処理施設を中心とした炭素循環事業モデル構築のためのCCUベンチスケール実証等事業

実証試験拡充イメージ（拡充領域は太赤枠範囲）



4 スケジュール

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実証試験	適用評価試験		試験装置設置工事	CO ₂ 分離回収実証試験	
モデル事業			炭素循環 検討	利活用モデルの構築 実証	

ネーミングライツの募集

17 パートナースHIPで
目標を達成しよう

2025年7月 月例市長記者会見
資料5
財務部 公有資産マネジメント課

本市の貴重な税外収入の確保を目的に実施している「ネーミングライツ」事業について、新たに7施設のネーミングライツ・スポンサーを募集します。

				
郡山市 中央公民館	郡山市熱海フット ボールセンター	郡山市 労働福祉会館	開成山 ペDESTリアン デッキ	郡山駅西口第一・ 西口第二・東口 自転車等駐車場 ※写真は西口第一自転車等 駐車場です。
100万円～	80万円～	30万円～	100万円～	35万円～(3施設 一体での募集)

募集期間：2025年8月1日（金）から9月30日（火）

契約期間：2026年4月1日（水）から5年以上

応募資格：本市と関わりがある法人格を有する団体

（消費者金融業、たばこ・ギャンブルに関するもの、市税滞納事業者、宗教法人等は応募資格を有しません）

募集要項：本市ウェブサイトをご確認ください（8月1日公開）

特設サイト



実施中施設



【参考】ネーミングライツ実施施設 (2025年4月1日時点)

17 パートナシップで
目標を達成しよう



2025年7月 月例市長記者会見
資料5
財務部 公有資産マネジメント課

施設名	ネーミングライツ・ スポンサー	愛称	金額 (年額、税抜)	愛称使用 開始時期
開成山野球場	(株)ヨークベニマル	ヨーク開成山スタジアム	510万円	2017年2月1日
開成山屋内水泳場	郡山信用金庫	郡山しんきん開成山プール	210万円	2017年7月1日
郡山市民文化センター	福島県商工信用組合	けんしん郡山文化センター	520万円	2018年4月1日
開成山陸上競技場	郡山ヒロセ電機(株)	郡山ヒロセ開成山陸上競技場	220万円	
郡山カルチャーパーク	A G Cエレクトロニクス(株)	A G Cエレクトロニクス郡山カルチャーパーク	300万円	2024年4月1日
郡山市ふれあい科学館	高柳電設工業(株)	高柳電設工業スペースパーク	210万円	
西部サッカー場	学校法人朴沢学園仙台大学	仙台大学サッカーフィールド郡山	180万円	
郡山市麓山地区立体駐車場	(株)太陽メンテナンス	太陽メンテナンス麓山立体駐車場	50万円	
郡山市東部森林公園	(株)タイセークリーン	タイセークリーン東部森林公園	50万円	
島歩道橋(新さくら通り)	(株)リプロ東日本	夢住まい館 島歩道橋	30万円	
郡山総合体育館	(株)宝来屋本店	宝来屋 ボンズアリーナ	400万円	2025年4月1日
郡山市中央図書館	(株)アサカ理研	アサカ理研 郡山中央図書館	200万円	
大安場史跡公園	(株)蔭山工務店	蔭山工務店大安場史跡パーク	120万円	
小原田歩道橋(東部幹線)	福島ニチレキ(株)	福島ニチレキ 小原田歩道橋	31万円	
			3,031万円	

農業用LINEの運用開始

～ Agri Connect こおりやま ～



2025年7月
資料 6

月例市長記者会見
農商工部農業政策課

名 称	Agri Connect こおりやま
開 始 時 期	令和7年7月30日
関 係 所 属	農商工部、農業委員会事務局
目 的	時代に即した効率的な情報発信 & 連絡手段



@511mzsqp

【従来】農業者を中心にメールで情報発信

【今後】農業者のみならずSNSで情報発信

→ 農業者用のメニューと一般利用者用のメニューを分け必要な情報を発信

<一般メニュー>

一般メニュー	農業者用メニュー
 こおりやまの農と食	 This is こおりやま
 就農PR動画	 お米を食べよう!
 農産物直売所	 プロフィール設定

<農業者メニュー>

一般メニュー	農業者用メニュー
 地域計画「協議の場」	 補助金情報
 こおりやま米通信	 農業経営・新規就農者 サポート窓口
 農政だより	 農地貸借等申請

- ・ 農業に関するイベント周知や、郡山の農産物や農業者について紹介
- ・ 農業に関するイベントカレンダーを作成するなど機能拡張を予定



郡山市中学生長崎派遣事業（平成10年度～）

核兵器使用の悲惨さと平和の尊さについて改めて考え、次の世代につないでいくため、「平和を考える市民の集い実行委員会」※1と共同で、郡山市中学生長崎派遣事業※2を実施します。

- (1) 派遣先 : 長崎市
(2) 派遣団 : 32名(事務局4名、中学2年生28名※3)
(3) 派遣期間 : 2025(令和7)年8月7日(木)～10日(日)

(4) 主な研修内容

- 事前学習会の開催 **80年記念**
- 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典参列
- 長崎市平和公園及び長崎原爆資料館見学
- 「平和へのメッセージ」伝達
- 青少年ピースフォーラム（平和学習）参加 等

(5) 事業スケジュール

7月	8月	9月	10月	11月	12月
● 事前学習会(7/19)					
● 派遣団結団式・オリエンテーション(7/23)					
	● 長崎派遣(8/7～8/10)				
			報告会(11/22) ●		

<2024(令和6)年長崎派遣の様子>



平和祈念像前

青少年ピースフォーラム
(全国の学生とのグループワーク)

※1：郡山市核兵器廃絶都市宣言啓発事業を実施するため、市内の識見を有する方5名による委員会を設置

※2：平成10年度から、郡山市と「平和を考える市民の集い実行委員会」とが共同で、平和啓発事業として中学2年生を長崎市へ派遣しています。

※3：市内中学校から推薦のあった中学生28名を派遣団員として選定

戦後80年記念事業

戦後80年を迎え、戦争を体験された方が少なくなる中、戦争の記憶を継承し、平和の尊さを次の世代に伝えるため、各種記念事業を開催する予定です。

<主な記念事業>

(1) 平和を考える親子バスツアーの開催

- 小学校5・6年生とその家族を対象に、市内戦争遺構等をめぐるバスツアーを開催予定

(2) 写真パネル展の開催【拡充】

- 歴史情報博物館や中央図書館、中央公民館等と連携し、パネル展を開催予定

戸籍にフリガナが記載されます。 ～戸籍に記載する予定のフリガナの通知が届きます～

1 戸籍のフリガナ記載とは

- 令和7年5月26日に、戸籍にフリガナを記載するための改正戸籍法が施行されました。
- 戸籍にフリガナを記載することで、行政サービスのデジタル化の促進、本人確認情報としての利用、不正防止につながります。

2 フリガナ記載通知発送

- 発送時期** 令和7年7月25日(金) (総数約16万件を1週間程度で発送)
- 発送条件** ※同一戸籍の方は、最大4人まで1通に集約して記載
※同一戸籍内に別住所の方がいる場合は、住所地ごとに分けて発送
- 戸籍への記載** 通知のフリガナが正しく、手続きが不要だった場合、令和8年5月26日以降に、通知に記載されたフリガナが戸籍に記載されます。

通知に記載のフリガナが

誤りの場合

正しい場合

届け出必要
来年5/25(月)までに、市民課各行政センター・連絡所・サービスセンターまたはマイナポータルで申請。

手続き不要
来年5月以降順次、通知のフリガナが戸籍に記載されます。

例：

		仮のフリガナ	普段使用しているフリガナ
氏	塩原	シオハラ	シオバラ
名	幸江	ユキエ	サチエ

3 コールセンター開設

- 開設期間** 令和7年7月25日(金)～12月末予定
※問合せ状況等により変更有
- 開設時間等** 午前8時30分～午後5時15分
※土曜、日曜、祝日、年末年始(令和7年12月29日～令和8年1月3日)は除きます。
- 問合せ先** 050-3315-9889

戸籍に記載する予定のフリガナの通知が届きます

戸籍に記載される振仮名の通知書

誤っている場合は届出をしてください

届出をしなくても、令和8年5月26日以降に、この通知に記載された振仮名がそのまま戸籍に記載されます。

本籍 ○○県○○市○○12345番

【氏振仮名】

氏	法務
振仮名	ホウム
氏振仮名の届出が可能の方	法務 太郎 様のみ

【名の振仮名】

① 名	太郎
振仮名	タロウ
② 名	京子
振仮名	キョウコ
③ 名	正
振仮名	タダシ
④ 名	ゆり
振仮名	ユリ

①～④の方が個別に届出可能です。
(未成年者については、親権者からの届出も可能です。)

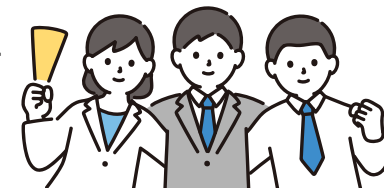
正しい場合は
届出不要です！



※フリガナを変更すると、パスポートなどの身分証明書や、年金受給口座、公金受取口座、市税振替口座などの名義変更が必要となる場合があります。

※詐欺に注意 法務省や自治体が、フリガナの届け出にあたって金銭の支払いを要求することは一切ありません、不審に思ったら ☎市民課924 - 2131や最寄りの警察署、警察相談 ☎# 9110へご連絡ください。

デジタルツールの全庁的な利活用を推進し、効率的な行政運営と市民サービスの向上を図るため、「kintoneアプリ作成ワークショップ」と「人流分析ツール利活用セミナー」を開催します。



kintoneアプリ作成ワークショップ



▲神戸市・サイボウズ共催によるワークショップ
(<https://page.cybozu.co.jp/~cybozupublic/activities/5802>)

- 全庁的なkintone利活用を推進するため、ワークショップを開催します。（サイボウズ共催による開催は県内初）
- 当日は約30名の職員が、実際の業務課題を解決することができるアプリの原型を作成します。

kintoneアプリ作成ワークショップ 概要

- 開催日時：8月6日（水）9:00～17:00
- 開催場所：市役所正庁
- 内容：①グループ形式で業務課題に応じたアプリの作成
②作成したアプリの発表



人流分析ツール利活用セミナー



- 人流分析ツールの更なる活用を図るため、セミナーを開催します。（㈱ナイトレイ共催による自治体職員向けセミナー開催は東北初）
- 当日は約100名の職員がセミナーに参加し（オンライン含む）、人流分析の操作体験などを行います。

人流分析ツール利活用セミナー 概要

- 開催日時：7月25日（金）14:00～16:00
- 開催場所：市役所特別会議室
- 内容：①最近の人流分析ツール活用事例の紹介
②システム操作体験会



(参考1) ローコードツール「kintone」の活用について

2025.7.25
政策開発部DX戦略課

kintoneとは

- プログラミングの知識がなくても、ローコードで業務のシステム化や効率化を実現するアプリを作れるサービスです。
- 郡山市では2022年度にサービス導入し、これまでに約50個のアプリが内製されました。
- 2024年度は約6,641時間の業務削減効果がありました。
- 今後もデジタル技術を最大限活用した業務効率化と、市民サービス向上を推進します。

kintone

本市職員が作成したアプリ

場所	利用状況	更新日時
郡山行政センター	空室	2024-06-27 13:24
郡山行政センター	空室	2024-06-27 13:13
郡山行政センター	空室	2024-06-24 18:00
郡山行政センター	空室	2024-06-27 13:10
郡山行政センター	空室	2024-06-27 13:14
郡山行政センター	空室	2024-06-27 13:14

行政センター案内アプリ

各行政センターの混雑状況が一目で分かるアプリです。Googleマップで行政センターまでの道順を表示することもできます。
(2023年度～運用)



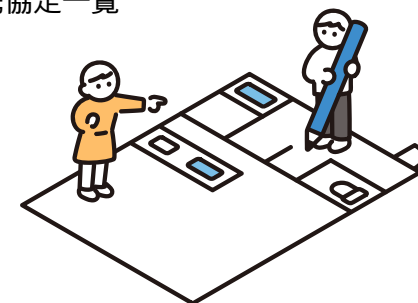
移住支援金対象確認アプリ

自身が支援金の対象となるか確認することができるアプリです。選択した回答に応じて表示する質問を変えることができます。
(2023年度～運用)



その他作成されたアプリ

- 公民館学習スペース空き状況
- 運転日誌
- 「こおりやま広域圏」つながるフォトコンテスト投票フォーム
- 行政手続きオンライン化状況調査
- アナログ規制の点検・見直し実施状況調査
- 郡山市と他の機関との連携協定一覧
- 災害対応状況台帳
- kintoneアプリ管理台帳
- RPA管理台帳
- 健診日予約枠管理
- 健診者管理アプリ
- 化学物質データベース
- 薬品台帳
- 火葬予約システム など



(参考2) 人流分析ツール「KDDI Location Analyzer」の活用について

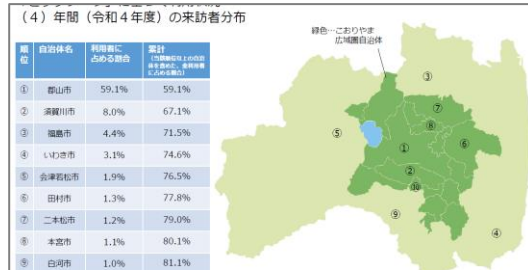
人流分析ツールとは

- 人の移動状況や行動パターンを可視化し、分析するためのツールです。
- 来訪者数や滞在時間、移動経路、属性情報などを地図上で把握できます。
(実人数の正確なカウントはできず、傾向把握を目的としています。)
- 郡山市では2023年6月に「KDDI Location Analyzer」を導入しました。(KDDIのスマートフォン位置情報を補正した人流データを活用可能。)

KDDI Location Analyzer

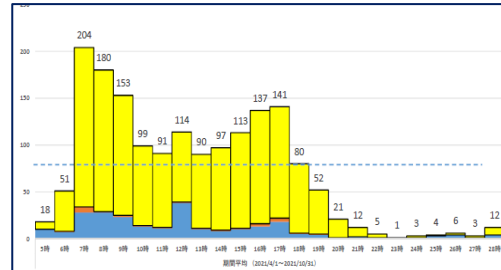
主な活用事例

カルチャーパークの利用状況調査



- カルチャーパークの施設利活用方針の検討に向けて、施設の現状を把握するため、「利用者属性」「来訪者分布」等を分析しました
- 来訪者数の約6割は郡山市民で、市外では須賀川市や福島市からの来訪者が多いことが分かりました
- 年に3回以上来訪する利用者は、全体の約10%でした

道路整備の効果測定



- 三森トンネル・大町大槻線の開通前後の交通量を比較し、道路整備の効果を分析しました
- 道路整備後は、郡山湖南線の通過交通量が約15%増加したことが確認できました
- また、朝の通勤時間帯は大きな変化はないものの、日中の交通量は伸びていることも分かりました

工業団地の来訪者等の分析



- 食品工業団地の来訪者の居住地を分析し、移動実態等の傾向把握に利用しました
- (分析の結果判明したことを入力。現在聞き取り中。)
- 現地での聞き取りやアンケートを行わず、現状把握を実現することができました

郡山市の5レスの取り組み状況

2025.7.25 政策開発部 DX戦略課作成

てのひらの上のデジタル市役所

スマートフォンで
いつでもどこでも
かんたんにアクセス

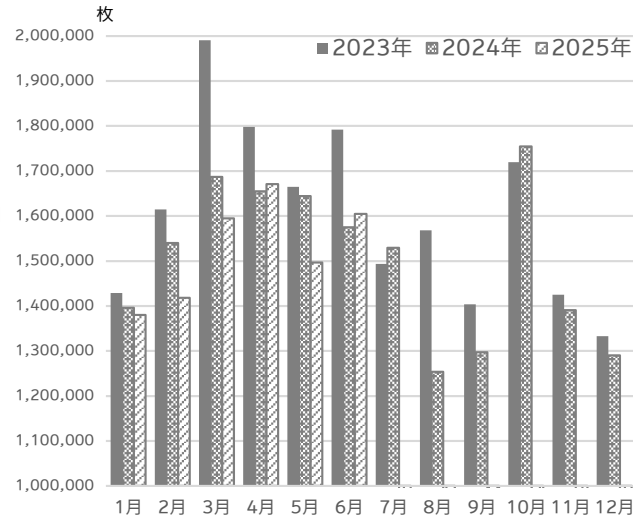
そんな
デジタル市役所を
目指しています

5レスとは、①ペーパーレス、②キャッシュレス、③カウンターレス、④ファイルレス、⑤ムーブレスのことで、郡山市がDXに取り組む上で指標としているものです。



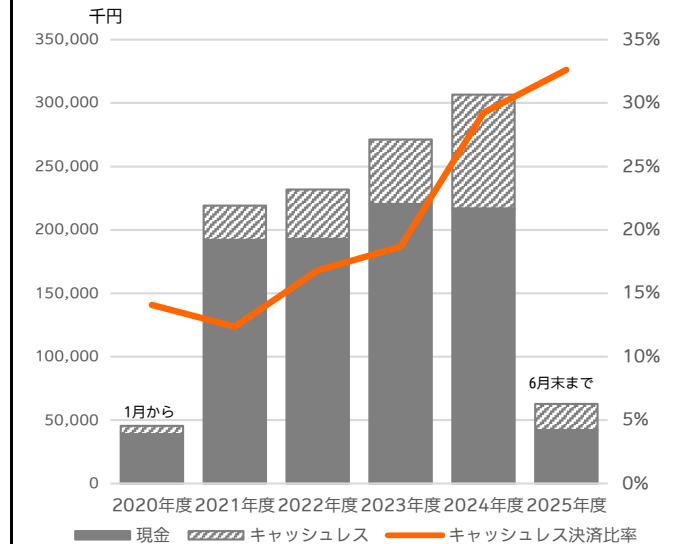
① ペーパーレス (プリントアウトの状況)

これまで議案書や予算書のペーパーレスに取り組んできました。現在は、各業務におけるペーパーレスを推進しております。



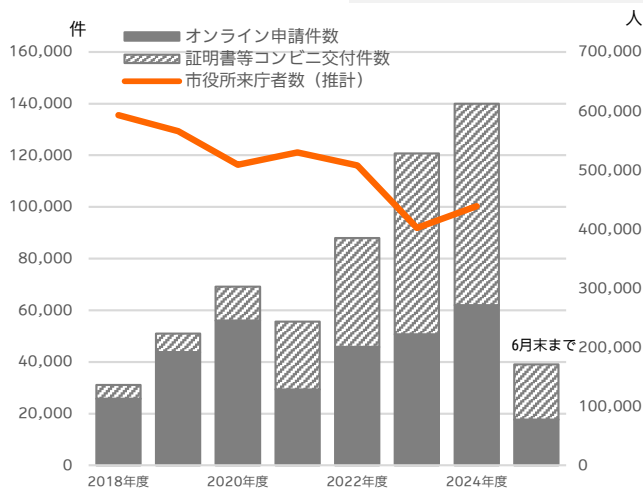
② キャッシュレス (キャッシュレス決済比率)

主要キャッシュレス決済ブランドに対応し、58施設の窓口を導入しています。



③ カウンターレス (来庁者数とオンライン等件数)

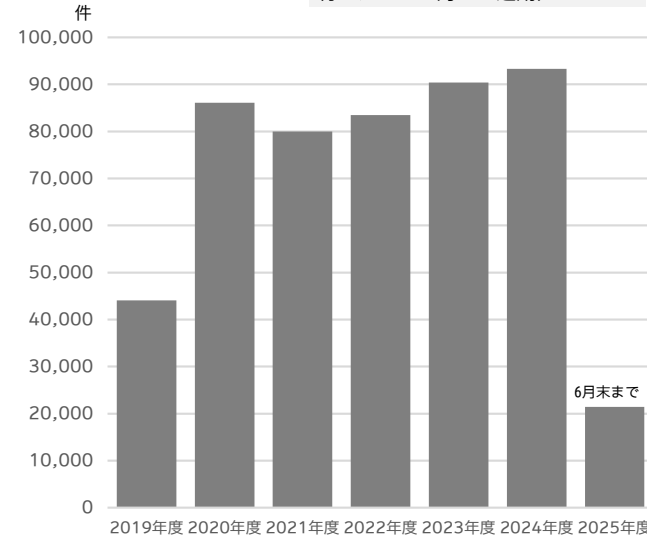
申請件数が多い手続きから優先的にオンライン化を進め、100%を目指します。



市役所来庁者数の推計には「KDDI Location Analyzer」を使用（auスマートフォンユーザーが同意を得たユーザが対象、個人を特定できない処理を行って集計）
データには 20 歳未満、およびインバウンド観光利用者のデータは含まれません

④ ファイルレス (各業務のGISアクセス数)

各紙台帳のデジタルデータ化は概ね完了しました。現在はGISの活用等に取り組んでいます（新たな機能を有したGISを1月から運用）



⑤ ムーブレス (ウェブ会議の開催数)

事業者との打ち合わせや附属機関のオンライン開催など、コミュニケーションツールとして最大限活用しています。

